奥沢中和会会員の皆様

平成26年5月26日
奥沢中和会会長鶴原典子

平成26年度第3回役員会(定例)報告

Ⅰ、開催日時平成26年5月24日(土)１８：３０～２１：３０　於中和会館

Ⅱ、議事録署名人　石川、柏木

Ⅲ、出席者、鶴原　清水　三浦　石川　柏木　戸田　小林　綾谷　鶴巻　勝山
川口　飯島　監事　上條　会員　棚橋　細沼

Ⅳ、議題

1、総会に向けて、出欠と委任状集計(5／24現在)
出席者23名　委任状870名（１１３７世帯）(76，5%)

２，ゴミ減量委員会について

○ごみ減量委員会の委員を選出するように要請されている。
現在委員を選出するのは難しいが、古布回収当日には役員6名が協力する。

3、中和会26年度組織図作成

4、中和会26年度役員名簿作成

5、役員の進退について

○一般的に、町会役員は高齢化しても退任せず運営の妨げになる例が多いといわれている。新体制になるに当たり、細則で定年制を設けてはという意見が会員から出され、検討課題になっていたので話し合った。

○役員は基本的にボランテイアであり、地域に貢献したいという本人の意欲、体力、能力を自他共に認めれば一定の年齢によって差別されるべきではない。

○現況で定年制を決めれば町会の活動はたちまち停止し、支障をきたす。

○役員は、現在役員が担当している仕事(役員会への出席、回覧配布、会費集金の纏め、自主活動への参加など）を全う出来なくなった時に退任する。

以上のような理由で　役員会では定年を細則には決めないことになった。

尚、役員の停滞を避けるため次のようなこともあげられた。

○各世代に目配りし、魅力ある活動を実行していくことで、多世代の人々が関われる環境を整えるよう努力する。

○現役役員は常に新しい役員探しを心がける。

６、見守りボランテイア委員研修について
管内に高齢者が非常に多いことから、安心すこやかセンターを通じて上記の研修を全役員が受けることになった。

Ⅴ、報告、お知らせ

○６月１７日(火)１５：３０八小避難所運営訓練スタッフ会議

○６月２８日(土)１０時城南信用金庫駐車場で街角防災訓練　どなたでも！

回覧 月　日													